サッカー3級審判員昇級 筆記試験対策問題

次の文章は、サッカー競技規則より抜粋したものである。空欄を埋めよ。

P.47 競技者 1. 競技者の数

● 試合は、11 人以下の競技者からなる 2 つのチームによって行われる。そのうち 1 人は【 ア 】 である。

P.63 主審 3. 職権と任務

主権は:

- 【 イ 】を施行する。
- 【 ウ 】を務め、また試合の記録を取り、関係機関に審判報告書を提出する。

P.74 その他の審判員 1. 副審

副審は、次のときに合図をする:

- 【 エ 】にいる競技者が罰せられるとき
- 競技者の【 オ 】が要求されているとき
- ボールの【 カ 】が競技のフィールドの外に出たとき、どちらのチームがコーナーキック、ゴールキックまたはスローインを行うのか。

P.81 試合時間 3. 空費された時間の追加

主審は、以下のように前半、後半に空費されたすべての時間を追加する:

- 競技者の【 キ 】
- 【 ク 】した競技者の【 ク 】の程度の判断や競技のフィールドからの退出
- 時間の【 ケ 】
- 【 コ 】の罰則
- 競技会規定で認められる、【 サ 】やその他医療上の理由による停止
- プレーの【 シ 】を著しく遅らせる行為(例えば、得点の喜び)を含む、その他の理由

P.105 ファウルと不正行為 警告となる反則

- プレーの【 ス 】を遅らせる。
- 言葉または行動により【 セ 】を示す。
- 主審の【 ソ 】を得ず、競技のフィールドに入ったり、復帰したり、意図的に競技のフィールド から離れる。
- コーナーキック、フリーキック、またはスローインでプレーが最下位されるときに規定の【タープートを守らない。
- 繰り返し【 チ 】する(「繰り返し」の定義に明確な回数や反則のパターンはない)。
- 【 ッ 】行為を犯す。

次の文章のうち、正しいものには○を、正しくないものには×と解答せよ。

- 1. 人工芝の表面の色は、緑でなければならない。
- 2. フィールドにいるプレーヤーが交代を拒んだが、試合を続行した。
- 3. 全てのラインは 12cm 以下でなければならない。
- 4. コーナーキック時にコーナーフラッグが邪魔だったので、コーナーフラッグを移動させてからボールを 蹴った。
- 5. ペナルティーキック時に、キッカーがボールを蹴る前にゴールキーパーがゴールラインより前に出て、 ボールを防いだので、主審がゴールキーパーに警告した。
- 6. 競技者が履いているソックスの色が青色で、その上から白色のテープを巻いていた。
- 7. ハーフタイム中に、競技者から判定についての異議があったため、警告をした。
- 8. ハーフタイムは15分を超えてはならない。
- 9. キックオフ時は全員が自陣にいなければならない。
- 10. ペナルティーキックで、キッカーが蹴ったボールがクロスバーで跳ね返ったので、キッカーが再度シュートを打ちゴールに入ったので得点となった。
- 11. 直接フリーキックが自陣のゴールに入ったので、オウンゴールとなった。
- 12. ボールがタッチラインに向かっていく時に、タッチライン上にいた副審の足にあたり、フィールド内に戻ったので試合が続行された。

ア		1		ウ		
エ		オ				
カ		+		7		
ケ		コ				
サ		٤		ス		
乜		ソ				
g g		チ		y		
1.	2.	3.	4.	5.	6.	
7.	8.	9.	10.	11.	12.	

【模範解答】

次の文章のうち、正しいものには○を、正しくないものには×と解答せよ。

- 1. 人工芝の表面の色は、緑でなければならない。
 - →○ 競技規則第1条に記載
- 2. フィールドにいるプレーヤーが交代を拒んだが、試合を続行した。
 →○ 審判は交代要員をフィールドに入れる指示はできるが、交代自体を指示できない
- 3. 全てのラインは 12cm 以下でなければならない。

 $\rightarrow \bigcirc$

4. コーナーキック時にコーナーフラッグが邪魔だったので、コーナーフラッグを移動させてからボールを 蹴った。

 $\rightarrow \times$

5. ペナルティーキック時に、キッカーがボールを蹴る前にゴールキーパーがゴールラインより前に出て、ボールを防いだので、主審がゴールキーパーに警告した。

 \rightarrow

- 6. 競技者が履いているソックスの色が青色で、その上から白色のテープを巻いていた。
 - →× 同じ色でなければならない
- 7. ハーフタイム中に、競技者から判定についての異議があったため、警告をした。
 - →× 警告できるのはプレー中のみ
- 8. ハーフタイムは15分を超えてはならない。

 \rightarrow

- 9. キックオフ時は全員が自陣にいなければならない。
 - →× キッカーは敵陣にいても良い
- 10. ペナルティーキックで、キッカーが蹴ったボールがクロスバーで跳ね返ったので、キッカーが再度シュートを打ちゴールに入ったので得点となった。
 - →× 相手競技者に触れていない状態でキッカーはボールに触れてはならない。相手競技者の間接フリーキックで再開する
- 11. 直接フリーキックが自陣のゴールに入ったので、オウンゴールとなった。
 - →× 得点にはならず、相手のコーナーキックで再開する
- 12. ボールがタッチラインに向かっていく時に、タッチライン上にいた副審の足にあたり、フィールド内に戻ったので試合が続行された。
 - →○ 審判はコート内にある石ころと同じである

ア	アゴールキーパー		イ 競技規則		ウ タイムキーパー			
エ	エ オフサイドポジション		オー交代					
カ	カー全体		キ 交代		ク 負傷			
ケ	アー浪費		コ 懲戒					
サ	* 飲水		シー再開		ス再開			
セ	セ 異議		ソー承認					
タ	距離		チ 反則		ツ 反スポーツ的			
1.	0	2. 🔾	3.	0	4. ×	5.	0	6. ×
7.	×	8. 🔾	9.	×	10. ×	11.	×	12. 🔾